

◎生理機能検査の主な業務内容

- (1) **循環器機能検査**・・・心臓や血管の働きや状態を検査します
 - 1) 心電図検査（標準12誘導または12誘導以上）・・・心臓の状態を調べます。
 - 2) マスター2階段運動負荷試験・・・階段を昇降する運動をして心臓の状態を調べます。
 - 3) トレットミル運動負荷試験・・・動くベルトの上を歩いたり、走ったりの運動をして心臓の状態を調べます。
 - 4) 急性心筋梗塞リハビリテーション負荷心電図検査・・・急性心筋梗塞の患者様にリハビリテーションをして頂いて心臓の状態を調べます。
 - 5) 24時間ホルター心電図検査・・・24時間連続して心電図を記録する機器を付けて頂いて心臓の状態を調べます。
 - 6) 起立負荷心電図検査・・・寝ている状態から起きて頂いて心臓の状態を調べます。
 - 7) 四肢血圧脈波検査（ABI/PWV）・・・手首・足首の血圧を同時に測定して上肢下肢の血管の状態を調べます。
- (2) **肺機能検査**・・・肺の働きを検査します。肺活量の検査も有ります。
 - 1) 肺気量分画測定（VC）・・・肺活量を調べ、肺の状態を調べます。
 - 2) 強制呼出曲線測定（FVC）・・・強く息を吐き出す状態を調べます。
 - 3) 最大換気量測定（MVV）・・・12秒間の最大の呼吸量を調べます。
 - 4) 分時換気量測定（MV）・・・1分間の普通の呼吸量を調べます。
 - 5) 機能的換気量測定（FRC）・・・通常息を吐いた所で肺に残存する空気の量を調べます。
- (3) **超音波検査**・・・体表面から超音波をあてて体の各臓器の状態を検査します。
 - 1) 心臓エコー・・・心臓の動きや形態、および血液の流れを調べます。
 - 2) 腹部エコー・・・腹部の肝臓・胆嚢・脾臓・腎臓・膀胱などの状態を調べます。
 - 3) 頸動脈エコー・・・頸動脈の形態や血液の流れを調べ動脈硬化の視標の一つになります。
 - 4) 下肢・上肢静脈エコー・・・静脈の血液の流れや血液の塊（血栓）の有無を調べます。
 - 5) 甲状腺エコー・・・甲状腺の状態を調べます。
 - 6) 乳腺エコー・・・乳房や乳腺の状態を調べます。
- (4) **耳鼻科領域検査**・・・耳の聞こえや平衡機能（めまい）の検査をします。
 - 1) 標準純音聴力検査（HT）・・・防音室で耳の聞こえを検査します（精密検査）
 - 2) 簡易聴力検査・・・検診などに必要な聴力検査をします。
 - 3) テインパノメトリー（TG）・・・鼓膜の状態を調べます。
 - 4) アブミ骨筋反射検査（SR）・・・顔面神経などの関係する神経の状態を調べます。
 - 5) 電気味覚検査・・・舌の神経の状態を調べます。
 - 6) 眼振検査・・・目の動きを見て、めまいの状態を調べます。
 - 7) 立ち直り・偏倚検査・・・直立状態の体の動きを見て、めまいの状態を調べます。
 - 8) 重心動揺・パワーベクトル分析検査・・・直立状態の体の動きを専用の機器で調べ、めまいの状態を検査します。
 - 9) 視運動性眼振検査・・・目の動きを調べ、めまいの状態を検査します。
 - 10) 温度眼振検査・・・耳の中に水やお湯を入れ、めまいの状態を調べます。
 - 11) シェロング検査・・・寝ている状態から起きて頂いて心臓の状態を調べます。
 - 12) 聴性脳幹反応検査（ABR）・・・耳から音を聞いて頂いて脳の神経の状態を調べます。
- (5) **神経学的検査**・・・体の中から発生する弱い電流を測定し、神経の状態を調べます。
 - 1) 脳波検査・・・頭に電極を付けて脳から出る電流を調べ、脳の神経の状態を調べます。
- (6) **その他**
 - 1) 健診…心電図検査、簡易聴力検査、腹部エコー検査をします。